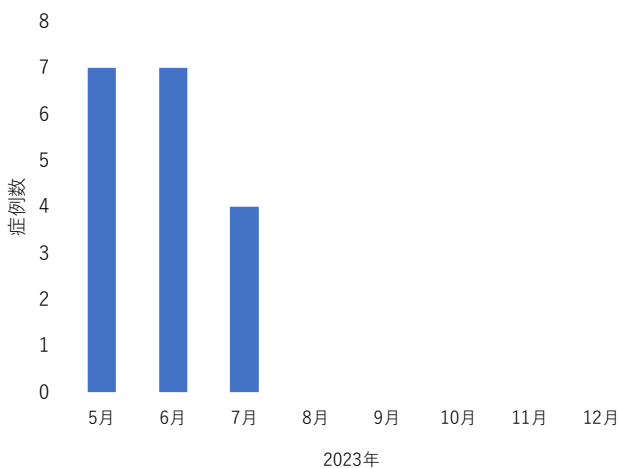


平素より当研究に御賛同・御協力いただき、心より感謝申し上げます。

2023年5月～2023年7月までに御登録いただきました、計18例の小児侵襲性GBS感染症疫学情報（暫定値）を報告いたします。

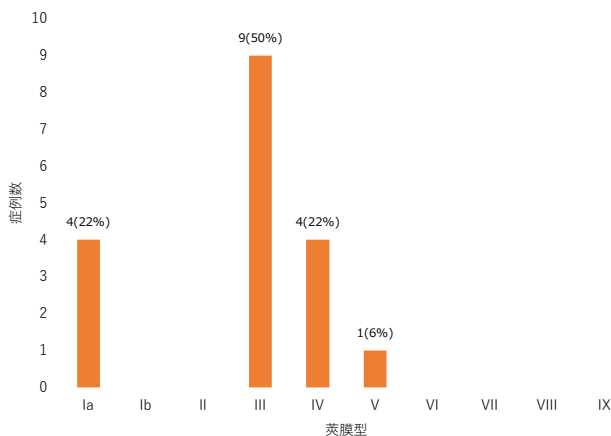
- ・研究対象患者：15歳以下の小児で無菌検体からB群連鎖球菌（GBS）が検出された患者

(1) 発症年月別小児侵襲性GBS感染症報告数
(n=18, 2023年5月～2023年7月)

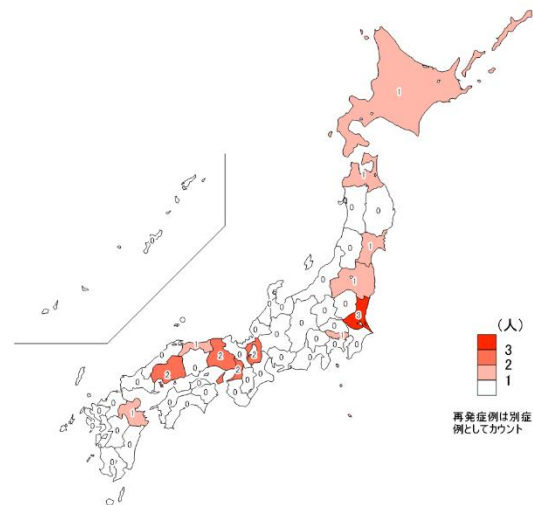


(再発例は別症例としてカウントしています。)

(2) 莢膜型分布
(n=18, 報告時解析分のみ結果)



(3) 各都道府県における症例数分布 (n=18)



研究班からのメッセージ

- おかげ様で順調に研究を開始することができました。各施設における倫理申請に関してご不明な点がございましたら、いつでも事務局まで御連絡ください。
- 共同研究機関数は100を超えましたが、引き続き施設登録を継続しております。是非周囲の御施設に本研究を紹介いただけますと幸いです。
- 引き続き小児の侵襲性GBS感染症が発生しましたら igbs-japan@nih.go.jp へ御連絡下さい。

研究班 HP <https://igbs.jp/>



研究代表者 菅井 基行

主任研究員 中野 哲志、笠井 正志

芝田 明和、大竹 正悟